



St. Norbert College – ESL Institute

100 Grant St., De Pere, Wisconsin 54115 USA

www.snc.edu/esl E-mail: ESL@snc.edu

Welcome to Saint Norbert College!

セイントノバート大学付属 ESL 学校は、やる気のある学生を対象に、毎学期・週約 20 時間、個人の学力に合わせた 3 レベル「初級・中級・上級」（夏季プログラムは 5 レベル）、アカデミック・プロフェッショナル・その他個人の目的に沿って、語学の基本要素「リーディング・ライティング・リスニング・スピーキング・文法」+ 応用科目をバランスよく取り入れた授業を提供しています。また、英語以外にも文化の学習や本学の学生・教授との交流、専門科目の聴講、その他アメリカの大学でアメリカ人学生と方を並べて十分競える能力を身に付けることができる教育を行っています。

小人数制クラス ESL の学生は一日に 4 時間、8 ～ 14 人程度の小人数制のクラスで（人数はクラスによって異なります）、英語の基礎科目（スピーキング、リスニング、リーディング、ライティング、文法）と選択科目を学びながら、週約 10 ～ 20 時間分の宿題をこなしていきます。

個人のスケジュールによって授業時間数は上下しますが、多くの場合 1 日に 4 時間です。

コンピュータの利用 アメリカの大学と同じように、ほとんどの ESL クラスで課されるジャーナル、リサーチペーパー等の宿題等はワードプロセッサを用いて規定の書式に従ったものを提出しなければいけません。学校には学生が自由に使えるコンピュータ室がいくつもあり、宿題のタイピングはもちろん、マルチメディア・ソフトウェアを使った英語学習、インターネットを使ったリサーチ、その他必要に応じて自由に使用することができます。学生全員に電子メールアドレスが与えられます。



アメリカ人学生

教授との英会話 ESL 内だけではなく、授業外でも積極的な英会話を行うことが語学上達への近道です。ESL では希望する学生に、アメリカ人のパートナー「Conversation Partner」を付け、自由なトピックで会話を促進させるような機会を提供しています。また、毎日クラス後には宿題・質問等を受け付ける先生方に様々な質問を投げかける事ができます。



終了証書・卒業証書 無事にそれぞれのコースを終了した学生には、セントノバート大学付属 ESL からの終了証書が発行されます。また上級コースを終了した学生には、アメリカの大学でクラスについていける英語能力があることを証明する卒業証書が発行されます。

上級クラスにおいて、一定の成績が得られれば、セントノバート大学本科への入学が認め

られます。

ESL 年間スケジュールについて

2010 ESL スケジュール表					
セッション	到着日 (推奨)	説明・テスト	クラス開始	クラス終了	期間
2010 春 I	14-Jan	15-Jan	18-Jan	12-Mar	8 週間
2010 春 II	18-Mar	19-Mar	23-Mar	14-May	8 週間
2010 夏 I	20-May	21-May	25-May	18-Jun	4 週間
2010 夏 II	17-June	18-Jun	21-Jun	16-Jul	4 週間
2010 夏 III	15-July	16-Jul	19-July	13-Aug	4 週間
2010 秋 I	26-Aug	27-Aug	30-Aug	22-Oct	8 週間
2010 秋 II	21-Oct	22-Oct	25-Oct	17-Dec	8 週間

休日

Spring Break: March 13 – 21, 2010
 Easter Vacation: April 2 – 5, 2010
 Memorial Day: May 31, 2010
 Independence Day: July 4-5, 2010
 Labor Day: September 6, 2010
 Thanksgiving: November 24-28, 2010
 Winter Break: December 18, 2010 – January 16, 2011

※秋セッション I に参加する学生は、続く秋セッション II にも参加していただきます。

セッション初めの 2 日間は新入生のためのプレイズメントテスト・オリエンテーション期間になっています。オリエンテーション・は、ESL のスタッフが学校の規則、アメリカの法律、寮の決まり、これからの予定、キャンパス内の施設、銀行口座の開設、保険・手続き、ソーシャルセキュリティカードの手続き、地元コミュニティの案内、その他の様々な説明をします。

授業料・その他諸経費について

2010年 ESL 料金表				
	2010 春 I	2010 春 II	2010 秋 I	2010 秋 II
授業料	\$1,980	\$1,980	\$2,060	\$2,060
オリエンテーション	\$50	\$50	\$50	\$50
課外活動	\$50	\$50	\$50	\$50
教科書	\$200-\$250		\$200-\$250	
食事	\$840	\$840	\$875	\$875
寮	\$980	\$980	\$1,010	\$1,010
健康保険	\$70/月	\$70/月	\$75/月	\$75/月

2010 ESL Estimated Fees*

2010	ESL Tuition	Health Insurance	Books	Activity Fee	Dormitory (estimate)	Food (estimate)
Spring 1	\$1,980	\$140	\$200 - \$250	\$50	\$925	\$766
Spring 2	\$1,980	\$140		\$50	\$925	\$766
Summer 1	\$1,100	\$70	\$150 - \$250	\$50	\$390	\$350-\$400
Summer 2	\$1,100	\$70		\$50	\$390	\$350-\$400
Summer 3	\$1,100	\$70		\$50	\$390	\$350-\$400
Fall 1	\$2,060	\$150	\$200 - \$250	\$50	\$1,010	\$875
Fall 2	\$2,060	\$150		\$50	\$1,010	\$875

セントノバート大学 一般教養から科学、ビジネス、教育、芸術系専攻を有する4年制大学です。アメリカ中そして世界から集まった留学生2000が美しいキャンパスで学問に取り組んでいます。[セントノバート大学](#)は、[アメリカ中西部で特に優秀な教養大学](#)の一つとして認められています。

専攻 本学では39の専攻を設けており、なかでもビジネスアドミニストレーション、コミュニケーション、インターナショナルビジネス、数学、科学、生物に人気があります。また、専門分野への窓も広く、歯学、医学、工学、薬学、獣医学の準備コースも設けられています。

本学への入学

セントノバート大学への入学を許可されるのための条件：

- 高校卒業、または同等の学力を有しそれが証明できる者
- 成績上位50%以内の者
- TOEFLスコアが80点以上の者、またはESL卒業生

願書・申し込み [こちらの申し込みフォーム](#)に必要事項を記入のうえ、以下の必要書類・小切手をお送りください。

1. "St. Norbert College"宛ての小切手\$50
2. 高校または大学の成績証明書・卒業証明書
3. 銀行残高証明書
4. オフィシャル TOEFL スコアをお持ちの場合には、そちらも合わせて郵送してください。

単位移行 英語の成績証明書・シラバス等、取得単位内容を証明できるものと、単位移行料金\$150 が別途必要になります。

TOEFL スコア [TOEFL スコア](#)が 80 点以上ある者は、直接本科への申し込みができます。それ以外の者は、本科へ入学前に、ESL プログラムで英語を学習していただきます。

授業料等 2 学期（9 ヶ月）分の本科授業料は、教科書代、健康保険等を含め約\$27,500 です。

空港から学校までの行き方がわからないのですが... 事前にグリーンベイ空港への到着時間を知らせしていただければ、スタッフが空港まで迎えに行きます。グリーンベイ空港から学校までは車で約 10 分です。※このサービスはオリエンテーション料金に含まれています。

学生は寮に住むのでしょうか？ セイントノバート大学は15の学寮を有するレジデンシャルカレッジ（全寮制）ですので、全ての学生は、4年生または22歳）になるまで学寮で生活します。
※夫婦寮はありません。※秋学期分の寮の予約をするには \$100 を 7/1 までに納めてください。

留学生のための資金補助はありますか？ 留学生に対する資金補助サービスは行っておりません。

留学生に対する功労奨学金はありますか？ ESLの学生には奨学金のチャンスはありませんが、本科の学生で、学力に優れ、リーダーシップに秀でた者には、年間\$5,000～\$12,000の奨学金取得のチャンスがあります。授業料免除奨学金の場合には、TOEFLスコアに加え、SATのスコア提出も望まれます。

何を持っていけばいいのでしょうか？ 特別なものは必要ありませんが、キャンパス内で催されるイベント等で国の伝統的なものを披露する機会があるかもしれないので、浴衣・写真等があれば喜ばれます。

こんな物もってきてよかった...

- 辞書（電子辞書、会話ブック、とっさの一言）
 - パソコン
 - 食料（ふりかけ、味噌汁、お茶、お菓子）
 - 薬
 - 伝統工芸品（お土産）
-

防寒着は持っていくべきでしょうか？ 着慣れたセーター、ジャケット、ジーンズ等を持ってくればいいでしょう。ただし、防寒着は気候にあったものが安く、豊富にあるのでこちらで買うことをお勧めします。

気候はどうですか？ ウィスコンシンの夏は暑すぎず、快適な温度で、室内はエアコンが効いています。冬の寒さはとても厳しいですが、室内は全て暖房で暖められています。以下に年間の平均温度を示します。（摂氏：℃）



1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
-8.9	-7.6	-1.4	6.3	12.8	18.4	21.2	19.9	15.5	9.2	1.3	-5.6

アルバイトは許可されているのでしょうか？

留学生が労働許可証なしで、キャンパス外で働くことが禁止されています。しかし、キャンパス内に限って週 10-15 時間のアルバイトが許されます。夏はフルタイムのアルバイトが可能です。

健康保険は必要ですか？

クラスを登録する際に、合わせて健康保険に加入することができます。保険料は約\$70/月もしくは、\$840/年となっています。医療保険はほとんどの病院の診察代 80%をカバーします。健康に関する相談等は、キャンパス内の[ヘルスセンター](#)で受け付けています。

どのようなサービスが利用できますか？

基本的に全てのキャンパス内サービスが ESL の学生にも利用可能です。サービスには、[図書館](#)、[コンピュータラボ](#)、[レクリエーション・スポーツ施設](#)、[ヘルスセンター](#)等が含まれます。(ヘルスセンターサービスには、多少料金が課せられる場合があります。)

どのような課外活動があるのですか？ ESL の学生はキャンパス内で行われる様々なイベントに参加することができます。ESL は、ショッピングトリップ、遠足、季節・民族のパーティー等を企画運営しています。

- 学寮では各種パーティー、レセプション、親睦会、会議等、さまざまなイベントが行われています。
 - また、セイントノバート大学の学生として、[サークル・クラブ](#)、特別講義、スポーツ活動、映画、演劇、学内スポーツ大会等の様々なイベントに参加することができます。
-

お金はどうしたら良いですか？

銀行の開設について

学校のすぐ目の前に Associate Bank という銀行があります。来てすぐに口座を開けるので問題ありません。ただ、多額の金額を持ち歩くのは危険なので、最初に持ってくるお金はトラベラーズチェックが良いでしょう。日本からの送金も簡単に出来るのでこっちで口座を開いた方が便利です。(A さん談：Citi Bank で VISA と Cash Card を作ってきました。Cash Card はどこの ATM でもおろせるので。 ※ただ実際に使ったことは一回もありません。)

普段持ち歩くお金について 人によって持ってくる金額はかなり違うと思いますが \$ 1 0 0 が妥当だと思います。ただ \$ 1 0 0 札ではなく、大きくて \$ 2 0、

あとは\$10札、\$5札、一番便利なのが\$1札です。後は小銭も\$5分くらい持っているとかと便利です。ただ校内にいる分には現金はほとんど必要がありません。大金を持ち歩かない事が一番です。(M氏はいつも5ドル)

日本人は何人くらいいますか？ その年によってまちまちですが、だいたいESLには10人から20人くらい。学部生は4人から5人くらい。比較的日本人は他の大学と比べても少ないと思います。

寮の設備にはどのようなものがありますか？ 電話が部屋に1個ついています。市内通話はただで、市外局番や国際電話をかける場合にはコーリングカードや電話会社の登録が必要になります。学校側から生徒1人ずつに暗証番号が渡されてそれでかけることもできますが、料金が結構割高なので、大体コーリングカードを買ってかけています。

各寮には洗濯機・乾燥機・調理場・ラウンジ・スタディールーム等が設けられています。また、いくつかの寮には、コンピュータールームも入っており、夜間のコンピューター利用が可能です。

テレビ・ラジカセはついていません。アメリカ人のルームメイトの場合、テレビ、電話、ラジカセ、冷蔵庫などは持っているのと一緒に使わせてくれることが多いでしょう。自分専用のが欲しければ買うことも可能です。又、上手くいけば卒業生や、友達から安く買い取る事やもらえる事だって出来ます。

買い物は簡単に出来ますか？ すぐ近くにスーパーはなく、歩いて20分弱のところに1個あります。学校の目の前にはサンドイッチ屋さんやちょっとご飯がたべられるところもありますし、校内にもおっきめの売店はあります。学校外でしか手に入らないものは友達の車に便乗させてもらって週に一回くらい買出しに行きます。車があると便利ですがなくても十分満足のいった生活は出来ます。こういうところは友達を頼りに。留学生だけではなく車を持っていないアメリカ人もたくさんいるので、助け合いながら楽しい大学生活を送っているのです。

困った時、誰に相談したら良いのですか？

そのためにESLオフィスが設けられているのです。毎日7:30時から5時までオフィスは開いているので気軽に相談しにきてください。又日本人の学生スタッフもいるので日本語で相談も出来ます。先生や友達、また他の日本人生徒に相談するのもいいものです。留学生が誰しも通り超えねばならぬ壁を超えてきているのですから、相談するにはかなりのいいアドバーザーです。まずはスタッフに話し掛けてみる事からはじめるのが一番かもしれないですね。

荷物は送れますか？

生徒1人ずつにメールボックス番号が当てられます。学校の住所に宛名、メールボックス番号さえ書いてあれば日本からの手紙や荷物は簡単に届きます。また、学校のメールセンターから日本へ手紙や小包を送る事も簡単に出来ます。

ルームメイトは選べますか？1人部屋は可能ですか？

基本的に一番最初に入ってくる時はルームメイトは学校側が決めてしまいます。ただ友達と一緒にいくから一緒にの部屋がいい、などと言う場合はそのアレンジも出来ます。ただせっかくアメリカに来るのでからなるべく他の国の人と住む事をお勧めします。アメリカ人じゃなくても他の国の人と当たる事もあります。英語、文化を学ぶには一番良い方法です。又1人部屋アレンジも可能ですが、部屋の数に限られているので保証は出来ません。「アメリカ人との生活に早く慣れたい！」と考えている方には外人のルームメイトを持つ事をお勧めします。個人個人によって意見は違うと思いますが、経験してみる事が何よりも大切です。

この学校の良いところは何ですか？

まずこの学校は治安が良くて有名です。もちろん夜中に1人で出歩くのは勧められませんが、集団で校内を歩くことはしょっちゅうです。週末の夜になると学校付近のバーで騒いでる学生をたくさん見かける学生街です。また、田舎町なので集中して勉強するには最適な学校です。そういう理由でこの学校を選んだ生徒、ESLだけのつもりが、居心地が良すぎて帰ってきてしまった生徒もたくさんいます。目的を持って一所懸命な生徒はちゃんと先生がみていてしっかり認めてくれています。また、少人数校というのもあって一人一人に目が行き届くところも他の学校と違った利点でしょう。またESLは授業料が他と比べても安いのもたくさんの国から生徒が参加している理由の一つです。